



第18回青森県民駅伝競走大会

度
順位
町の部
鶴田町 18位 (昨年)
21位) ※①東北町 ②南部町
総合 鶴田町 33位 (昨年度
36位)

・写真右／鶴田町選手団、前列左から
区間順に田中、澤田、石村、
市川、藤田、工藤、花田、
貴田

・写真下右／第5区藤田から第6区工
藤へタスキが繋がれる

・写真下中／猛暑の中、力走を見せた
工藤（第6区）

・写真下左／一斉スタートになった第
7区だが、区間町の部で
上位となった花田の快走



9月5日（日）、県内40市町村
のランナーたちが、郷土の栄誉を
かけて健脚を競う「第18回青森県
民駅伝競走大会」が青森市で開催
されました。
当町の成績は次のとおり。

○第1区 (4・6 km)
田中智理 (木造高等学校2年)
15分40秒

○第2区 (3・8 km)
澤田佳拓 (鶴田中学校2年)
14分16秒

○第3区 (4・6 km)
石村林太郎 (29歳・鶴田町役場)
17分20秒

○第4区 (6・1 km)
市川友昭 (29歳・タムロン浪岡)
11分40秒

○第5区 (2・5 km)
藤田詔子 (鶴田中学校1年)
21分55秒

○第6区 (5・2 km)
工藤貴寛 (37歳・鶴田町役場)
17分03秒

○第7区 (3・2 km)
花田沙織里 (鶴田中学校1年)
12分20秒

○第8区 (3・8 km)
貴田京太 (鶴田中学校2年)
15分29秒

◇トータルタイム
2時間05分47秒

◇補欠選手
三浦優季 (19歳・海上自衛隊)
マロン アジイズ航太 (10歳・平成
成田 智 (五所川原農林高等学校2年)
高橋匠平 (鶴田中学校2年)
相馬美咲 (鶴田中学校2年)
菊池絵海 (鶴田中学校1年)
国際大学1年)

マロン バルカ満平 (鶴田中学校3年)
鶴田中学校2年)





- 写真右／陸上競技場でラストスパートを見せる貴田
- 写真中／スタート前第1区の田中を激励する三村知事
- 写真左／各区間に貼り出された気象情報、路面温度は37度を超えていた



光った中学生女子の走り

大会当日は、真夏のような炎天下になり、長距離を走るランナーたちにとっては大変過酷なレースとなりました。途中で脱水症をおこし、走路に倒れ込んで救急車両で運ばれる選手がいるほど厳しい戦いでした。

そんな中、第7区を走った花田沙緒里選手（鶴田中学校1年）は、歴代の第7区を走った誰よりも早く抜け抜け、さらには一般女性と一緒に走る区間として上位に入る快走を見せてくれました。

また、5区を走った藤田詔子選手（鶴田中学校1年）は、学校では吹奏楽部に所属する駅伝とはまるで無縁の女の子です。さすがに練習不足は否めませんでしたが、昨年の区間を上回る成績で走ってくれました。まだ中学1年生の2人ですが、駅伝ランナーとして十分な素質を感じ、将来に期待が膨らみます。

当町の成績は、出場チーム中33位と決して良いとは言えませんでした。しかし、主力選手ががで出場できない中、まだ中学1年生の女子が2人出場しながら昨年より2分以上タイムを縮め、そして順位を3つ上げたことは大変立派な成績です。

将来の駅伝に光が差してきたよう思います。

腕力自慢たちが集まる

8月16日（月）、つるたまつり津軽富士見湖特設会場で開催された第10回妙堂崎アームレスリング大会の結果は次のとおり。（記載は町の入賞者のみ）

【小学生男女団体戦】

第1位 渋谷、奥瀬、三浦組

【個人戦65kg級ライトハンド】

第1位 奥瀬雄司※3連覇

第3位 寺山晃盟

【個人戦80kg級ライトハンド】

第2位 奥瀬利明

【個人戦無差別級ライトハンド】

第1位 太田恒潤※3連覇

第2位 三浦初裕
第3位 斎藤貴弘



教室参加者募集

鶴田町グラウンド・ゴルフ協会では次とおりグラウンド・ゴルフ教室の参加者を募集します。

実施期間 平成23年3月31日まで
毎週火・木・土 午前8時30分～10時30分

場所 鶴寿公園広場（冬期間は鶴遊館ふれあい広場）

●実施期間 平成23年3月31日まで
毎週火・木・土 午前8時30分～10時30分

●実施期間 平成23年3月31日まで
毎週火・木・土 午前8時30分～10時30分